



ケネディクス・リアルティ・トークン

グランドニッコー東京ベイ 舞浜 - 2 (デジタル名義書換方式)

Earnings Report

2025年10月期の決算報告

総括

- ✓ 固定賃料に加え、変動賃料を受領したことから、1口当たり分配金を27,100円に決定（予想比±0円）
- ✓ 2025年10月31日時点の鑑定評価額は、12,700百万円（前期末比+200百万円）

「ケネディクス・リアルティ・トークン グランドニッコー東京ベイ舞浜 - 2」の概要

ケネディクス・リアルティ・トークン グランドニッコー東京ベイ 舞浜 - 2（以下、「本ファンド」といいます。）は、ケネディクスグループによる、不動産信託受益権の運用による特定受益証券発行信託を活用したセキュリティ・トークンであり、本邦において募集（公募）された「公募型不動産セキュリティ・トークン」です。

本ファンドは、2024年1月31日、本ファンドの受託者である三菱UFJ信託銀行が有価証券届出書を提出し、2024年2月26日に払込みがなされました。第3期決算期日である2025年10月31日を迎え、184日間の運用期間（以下、「当定期間」といいます。）における運用成績及び分配金に関して、下記の通り報告します。

2025年10月期の運用状況

本ファンドの投資対象不動産であるグランドニッコー東京ベイ 舞浜（以下、「本物件」といいます。）について、テナントであるヒューリックホテルマネジメントとの間で、2040年12月31日までの定期建物賃貸借契約が締結されています。本ファンドは、安定的な収入が期待される固定賃料に加え、ホテル運営利益に連動する変動賃料を受領する仕組みになっており、2025年10月期（第3期）においても、変動賃料を受領しています。また、当定期間における本物件の稼働率は、全期間を通じて100%となりました。

注：稼働率とは賃貸借契約に基づく稼働率（賃貸面積÷賃貸可能面積×100）を示しており、本物件の客室稼働率ではありません。

賃貸借の概要 (注1)

テナントの名称	ヒューリックホテルマネジメント株式会社 <small>(注2)</small>	業種	サービス業
賃貸借形態	定期建物賃貸借契約	賃貸面積	67.488.62 m ²
年間賃料 <small>(注3)</small>	非開示	敷金・保証金	非開示
賃料改定の可否	改定不可	契約期間	2020年5月1日から2040年12月31日まで
中途解約	中途解約不可	賃貸面積比率	100.0%

注1：賃借人から開示の同意が得られていないため、一部の項目について非開示としています。

注2：テナントの株式を100%保有しているヒューリックは、賃貸人に対する連帯保証人です。

注3：年間賃料は固定賃料に一部変動賃料が加算された金額ですが、具体的な金額については、賃借人から開示の同意が得られていないため、非開示としています。なお、変動賃料はホテル運営利益に連動する体系となります。ホテル運営利益によって乗じる料率等は一定ではありません。また、ホテル運営利益によっては変動賃料が加算されないこともあります。

分配金の実績及び見通し

本ファンドの2025年10月期における分配金の額は1口当たり27,100円となりました。こちらは前期決算報告でお知らせした1口当たりの予想分配金と同額です。下記「損益計算書の概要」に記載の通り、当期純利益は146,357千円（1口当たり26,191円）であり、当期純利益全額の分配並びに利益超過分配を実施しました。

2025年11月27日付「2026年4月期（第4期）業績予想の修正」の通り、ホテル運営が堅調に推移しており前期決算報告時の想定を上回る変動賃料の受領が見込まれることに加え、支払利息の見通しを修正したことから、2026年4月期の1口当たり予想分配金については、32,400円とします。これは、本ファンドの前期決算報告でお知らせした1口当たりの予想分配金と比較して、4,500円の増加となります。また、2026年10月期の1口当たり予想分配金は25,300円とします。

鑑定評価額及び基準価額

本物件の2025年10月31日時点の鑑定評価額は、12,700百万円となりました。本ファンドの前期決算報告にてお知らせした2025年4月30日時点の鑑定評価額と比較して200百万円上昇しました（鑑定評価書の概要データについては[本ファンドのウェブサイト](#)をご参照ください。）。その結果、本ファンドの2025年10月31日時点の基準価額は6,355百万円となり、1口当たりの基準価額は1,137,322円となりました。

なお、1口当たりの基準価額は、「（総資産額 - 無形固定資産等 + 不動産の含み益^(注) - 負債総額 - 精算受益権に係る出資額） ÷ 一般受益権口数 5,588（口）」により算出しています。

注：直近鑑定評価額から当期末時点の不動産信託受益権帳簿価額を控除して算出しています。

貸借対照表の概要

(単位:千円)

	当定期間 (2025年10月31日 現在)
資産の部	
流动資産	
銀行勘定貸	653,006
信託現金及び信託預金	150,221
前払費用	12,931
未消費税等	-
流动資産合計	816,159
固定資産	
有形固定資産	
信託建物	2,667,504
減価償却累計額	△149,062
信託建物 (純額)	2,518,442
信託構築物	119,522
減価償却累計額	△6,492
信託構築物 (純額)	113,030
信託機械及び装置	948
減価償却累計額	△109
信託機械及び装置 (純額)	838
信託土地	9,673,123
有形固定資産合計	12,305,434
投資その他の資産	
長期前払費用	44,462
投資その他の資産合計	44,462
固定資産合計	12,349,897
繰延資産	
創立費	77,181
繰延資産合計	77,181
資産合計	13,243,237
負債の部	
流动負債	
一年内返済予定長期借入金	-
未払収益分配金	151,434
未払金	93
未払費用	36,503
未払消費税等	54,338
前受収益	48,426
預り金	-
流动負債合計	290,796
固定負債	
長期借入金	6,870,000
固定負債合計	6,870,000
負債合計	7,160,796
元本等の部	
元本	
一般受益権	6,113,987
精算受益権	10
受益権調整引当額(△)	△31,555
元本合計	6,082,441
留保金	
次期繰越利益又は次期繰越損失 (△)	-
留保金合計	-
元本等合計	6,082,441
負債元本等合計	13,243,237

損益計算書の概要

(単位:千円)

		当特定期間 (自2025年5月1日 至2025年10月31日)
経常収益		
貸貸事業収入		330,254
受取利息		689
その他経常収入		0
経常収益合計		330,943
経常費用		
貸貸事業費用		85,046
資産運用報酬		23,748
受託者報酬		8,339
会計監査人費用		1,470
融資関連費用		5,130
支払利息		45,898
その他経常費用		14,953
経常費用合計		184,586
経常利益		
当期純利益		146,357
前期繰越利益		-
当期末処分利益又は当期末処理損失 (△)		146,357
受益権調整引当益		5,077
利益処分額		
受益権収益分配金		151,434
一般受益権		151,434
精算受益権		-
利益処分額合計		151,434
次期繰越利益又は次期繰越損失 (△)		-

分配金予想の内訳 (注1) (注2)

(金額単位：千円)

	2025年10月期 実績	2026年4月期 予想	2026年10月期 予想
経常収益合計	330,943	348,827	329,054
賃貸事業費用	85,046	66,884	80,125
資産運用報酬	23,748	23,748	23,748
受託者報酬	8,339	8,083	8,217
会計監査人費用	1,470	1,470	1,470
融資関連費用	5,130	5,130	5,130
支払利息	45,898	47,613	54,372
その他経常費用	14,953	14,950	14,950
経常費用合計	184,586	167,880	188,014
経常利益	146,357	180,947	141,039
当期純利益	146,357	180,947	141,039
1口当たり分配金（円）	27,100	32,400	25,300

注1：本資料に記載されている予想数値は一定の前提条件のもとに算出した現時点の見込額であり、今後の賃借人の異動等に伴う賃料収入の変動、予期しない修繕の発生等運用環境の変化や借入状況の変化により、収益及び費用が変動する場合があります。結果として1口当たり分配金が変動する可能性もあり、その金額を保証するものではありません。また、上記予想と一定以上の乖離が見込まれる場合は、予想の修正を行うことがあります。なお、予想数値の「経常収益合計」には変動賃料の受領を見込んでおります。

注2：金額単位未満の数値は切り捨てて表示しています。

本資料の取り扱いについて

本資料は、本ファンドのトーケン投資に関する情報の提供のみを目的として作成されたものであり、本ファンドの投資対象不動産や特定の商品についての投資の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料には、本ファンドに関する記載の他、第三者が公表するデータ・指標等をもとにアセット・マネージャーが作成した図表・データ等が含まれる場合があります。また、これらに対するアセット・マネージャーの現時点での分析・判断・その他見解に関する記載が含まれる場合があります。

アセット・マネージャーは、金融商品取引法に基づく金融商品取引業者です。

本資料の内容に関しては未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証するものではありません。また、アセット・マネージャーの分析・判断等については、アセット・マネージャーの現在の見解を示したものであり、予告なしにその内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第三者が公表するデータ・指標等（不動産鑑定評価書に基づくデータを含みます）の正確性について、アセット・マネージャーは一切の責任を負いかねます。本資料の内容には、将来の予想や業績に関する記述が含まれる場合がありますが、これらの記述は本ファンドの将来の業績、財務内容等を保証するものではありません。

今後、本資料の内容に重要な訂正があった場合は、本ファンドのウェブサイト（https://www.kdx-sto.com/funds/010_grandnikko-maihama02）に訂正版を掲載する予定です。また、本資料と本ファンドの受託者が提出した有価証券届出書等における記載内容に相違がある場合、有価証券届出書等における記載内容を正とします。

本ファンドに関するお問い合わせについては、本ファンドのウェブサイトをご利用ください。なお、下記の注意事項に同意頂く必要があります。

- お問い合わせの際に頂いた情報につきましては、アセット・マネージャーからの回答にのみご利用いたします。詳しくはウェブサイトに掲載の「個人情報保護方針」をご覧ください。
- ウェブサイトにおけるメールフォームからのお問い合わせは、受付時間 <9:00～17:30（土・日・祝日を除く）>内に順次対応いたします。
- お問い合わせ内容（投資対象不動産に係る個別の詳細なご質問等）により、ご回答できない場合があります。
- ご提案やセールス（投資対象不動産の売買に係るご提案等）は受け付けておりません。
- お問い合わせ内容（投資対象不動産のご利用に係るご質問等）により、社内外の関係者へ転送の上、ご対応させて頂く場合があります。
- 十分な回答を差し上げられない可能性があるため、携帯電話メールへのご回答はいたしません。
- 「kdx-sto.com」が受信できるよう予め設定をお願いします。
- メールアドレスに誤りのある場合、またシステム障害の際には、ご返答できない場合があります。
- アセット・マネージャーからの返答はお問合せ頂いた個人宛てに行うものであり、その内容の一部または全部の転用・二次利用はご遠慮ください。